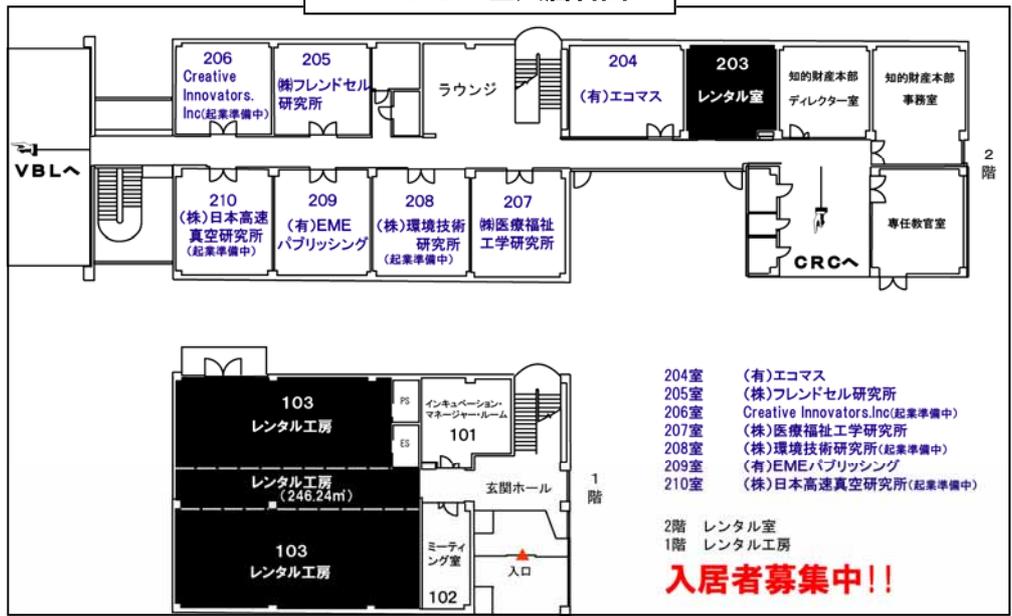


News Letter

山口大学 産学公連携・創業支援機構 ビジネス・インキュベーション施設《YUBIS》

YUBISからのご案内、創業・起業に関する情報を、毎月、お知らせします。ご活用ください。

YUBIS全入居者図



YUBISからのお知らせ

- 入居者募集中!! 最新版YUBIS入居者図 1
- アントレプレナーDo it (雇用創出セミナー) 開催のお知らせ 1
- 入居者募集要領の概要 2, 3

創業・起業関連情報

- 第3回 キャンパスベンチャーラウンドUPCHUGOKUのご案内 4

発行：山口大学「YUBIS」事務局
 連絡先：〒755-8611
 宇部市常盤台2丁目16-1
 電話：0836-85-9972(FAX兼用)
 e-mail：yubis@m1.crc.yamaguchi-u.ac.jp
 URL
<http://www.crc.yamaguchi-u.ac.jp/yubis/>

アントレプレナーDo it (雇用創出セミナー)

毎週木曜日 18:30~20:00

(場所：雇用・能力開発機構山口センター会議室)

～起業・異業種進出へのノウハウを勉強しませんか?～



- ・情報収集の場として
- ・独立・創業を目指している方、新たな分野へ進出を目指している方々の交流の場として

受講者募集(9月開催分)

実施日

- | | | |
|------|-------------------------|-----------------|
| 9/2 | 私のしごとを見てください | ～創業事例紹介 |
| 9/9 | 知恵を借りて創業する | ～フランチャイズチェーン活用法 |
| 9/16 | 事業プラン | ～事業プランはこう作る |
| 9/30 | 創業をサポートする仕組みやサービスを活用しよう | |

テーマ

お申込・お問合せ：独立行政法人 雇用・能力開発機構山口センター
 山口市熊野町1-10 ニューメディアプラザ山口6F
 TEL 083-932-1010

【訂正】

前号(第17号)の表紙の「お知らせ」の吉田貴久夫の吹流しのコメント中、「山口大の出身・・・」は、「山口の出身(大島生まれの山口市育ち)」の誤りです。(因みに、出身大学は、高知大学文学部経済学科です。)

入居者募集要領の概要

【施設の概要】

名称・・・山口大学ビジネス・インキュベーション施設
 愛称・・・「山口大学ビジネス・インキュベーション・スクエア」
 「YUBIS」(ユービス)と呼んでください。
 所在地・・・山口県宇部市常盤台2丁目16-1
 地域共同研究開発センターとベンチャー・ビジネス・ラボラトリーに隣接

【入居募集中の施設の内容】

レンタル室(インキュベートルーム)・・・3室
 情報系・・・1室(2階 36㎡)
 ものづくり系・・・2室(1階 116㎡、90㎡)
 学内者向け使用料 4,000円/㎡・年 学生単独の場合は無料
 企業向け使用料 1,206円/㎡・年
 光熱水費、通信費などは実費負担

その他・・・商談室、休憩スペース、起業マネージャー室

【設備の概要】*原則、実費負担

エアコン完備 LAN端子、外専用電話端子、TV端子 机、椅子1セット、
 水道設備 など
 平日夜間、土・日曜日、祝祭日は電子カードロックで施設の入退を管理

【ソフト支援】*原則、無料

窓口代行
 来客・電話受付、書留郵便物・宅配物取次ぎ、FAX受信など

起業、事業化支援

専属コーディネーター等によるビジネスプラン作成支援、会社設立支援、経営相談、
 法律相談、財務相談、販路相談など

起業・事業化、経営等に関する基礎的講座・セミナーの開催

入居者にはYUBIS施設長が定めるビジネスプラン作成に関する講習会を受講するとともに、施設の支援者等からの支援、助言に基づいてビジネスプランをリファインメントすることが義務付けられます。

競争的資金の獲得支援

公的機関の各種融資、補助金・助成金等の募集等の情報
 申請書・提案書の作成支援

【入居対象者】*原則として、次のいずれかの条件を満たしていること

入居にあたっては、入居選考委員会による選考あり

a. 山口大学の教員または学生が行った研究成果に基づき、入居後1年を目途に企業を起こそうとする教員または学生

学生の場合は責任ある教員等の指導者が必要

b. 既に創業した大学発ベンチャー企業あるいは企業グループであって、次の条件のいずれかを満たすもの

- ・山口大学の教員から継続的な技術指導を受けることが必要であり、山口大学の教育・研究活動の発展に寄与できる企業であって、文部科学省からの通達にある「国有施設の時価による使用許可を認める大学発ベンチャーの範囲について」に示された条件を満たしていること
- ・山口大学の教員と「民間等との共同研究」の契約を結び研究開発事業を行うことが必要な企業
- ・山口大学の教員と共同で、国等が行う研究開発事業を行うことが必要な企業

【入居期間】

【入居対象者】のa.に該当する場合 **原則1年**
入居後1年以内に起業しない場合には、入居審査により、1年間延長が可能。
通算2年間入居可能。
起業後は「【入居対象者】のb」としての入居が可能。
【入居対象者】のb.に該当する場合 **原則3年**
3年以降は1年毎の入居審査により、1年間の延長が可能。
原則、入居後通算5年間入居可能。

【応募方法】

申し込み受付 随時

入居審査は、原則、四半期毎（4月、7月、10月、1月）
提出書類等

入居申込書 事業計画書（ 、 はYUBIS指定の様式）
住民票の写し（個人の場合）もしくは法人登記簿謄本（法人の場合）
直近の計算書（法人の場合）もしくは納税申込書の写し（個人事業者の場合）
その他参考資料（会社案内、商品等のパンフレットなど）

申込の方法

郵送または持参

平日の午前9時～午後5時（土曜日、日曜日、祝祭日は受付できません）

〒755-8611 山口県宇部市常盤台2丁目16-1

山口大学地域共同研究開発センター内

「山口大学ビジネス・インキュベーション施設」事務局

【選考方法】

入居資格を満たす方を対象に**入居企業等選考委員会による入居選考審査**を実施

1次選考：委員会が委嘱する外部専門家の書面審査を参考に実施

最終選考：委員会による面接審査

選考では、将来のビジネスでの成功の可能性を第一義的に重視

次の事項を中心に審査

事業の競争力

当該技術等の新規性、関連技術に対する優位性、特許等の工業所有権、競合企業が存在及びそれとの競争力、事業モデルの強み 等

事業者自身の収益性

売上予測、財務計画、キャッシュフロー計画、販売ルート、市場予測等を含めたビジネスプランの妥当性、人材の確保計画 等

事業を行う代表者の資質等

事業を行うリーダーとしての資質、事業に関する経験や知識、財務と会計に関する基礎的な知識 等

事業の社会貢献・地域貢献

大学が支援する事業であること鑑み、社会に対する貢献に関するスタンスとビジョン

【入居者の決定】面接審査後、10日以内に、文書にて連絡

【入居開始】入居決定後随時

【お問い合わせ先】

山口大学地域共同研究開発センター内

「山口大学ビジネス・インキュベーション施設」（YUBIS）事務局

TEL：0836-85-9957 FAX：0836-85-9952

E-mail：yubis@ml.crc.yamaguchi-u.ac.jp

第3回 キャンパスベンチャー グランプリCHUGOKU ～ご案内～

学生による新事業の提案コンペです。
中国地域の学生から新商品、事業アイデア・
ビジネスプランを公募し、優れたプランを顕彰、
報道することで、学生のビジネスに対する意識を
高め、起業家精神を鼓舞しようというものです。

応募期間

2004年8月1日～10月15日

応募資格

中国地域の大学（大学院）等に在籍する学生、
大学院生

応募プランの対象

4部門から選択
ハイテク・新技術部門
情報通信部門
環境・福祉・医療部門
ニュービジネス・独創アイデア部門

表彰

大賞（1件）	賞状 & 賞金	100万円
優秀賞	賞状 & 賞金	20万円
奨励賞	賞状 & 賞金	5万円

応募・問い合わせ先

CVGC実行委員会事務局（日刊工業新聞社
広島総局内）
〒730-0016 広島市中区鞆町13-11
TEL 082-511-7111
FAX 082-511-7117
ホームページ <http://www.nikkan.co.jp>
応募用紙付きチラシ申込み
j500001@orange.ocn.ne.jp

結果報告

第2回 キャンパスベンチャー グランプリCHUGOKU

応募件数：83件
部門別内訳：

ハイテク・新技術	20
情報通信	13
環境・福祉	16
ニュービジネス・その他	34
計	83

入賞者：

CVGC大賞

・次世代メールソフト「なみもじ」

松江工業高等専門学校

準グランプリ

・高トルク化小型ステッピングモータの開発

岡山大学大学院

特別賞

・歯科矯正治療期間短縮と歯が痛まない装置の開発

広島大学大学院

・水熱法によるフェライト/水酸アパタイト複合多孔体の作製

山口大学大学院

優秀賞

ハイテク・新技術部門

・質量分析用ナノスプレーチップの製造販売

広島大学大学院

情報通信部門

・相合あいもじシステム

松江工業高等専門学校

環境・福祉部門

・産業廃棄物を原料とする非焼成セラミックスの製品化
～ゼロエミッション化を目指して～

近畿大学大学院

ニュービジネス・その他部門

・新しい生物教育教材の提供

広島大学大学院

